

創成科学研究科ライフサイエンス系専攻応用分子生命科学コース カリキュラムマップ

◎：DPの達成に大いに貢献する
○：DPの達成に貢献する

							○：DPの達成に貢献する						
							DP1	DP2	DP3				
							高度な専門性と学識		豊かな教養	自律・協働する力と物事をかたちにする力			
							DP1-1	DP1-2	D2	DP3-1	DP3-2		
No	科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			備考	自立した研究者として専門的な業務の従事に必要となる応用分子生命科学の先端的な専門知識や技術を身につけ、独創的な研究を遂行できる。	応用分子生命科学の高度な専門性と豊かな学識を活用することで、物事を論理的・批判的に考え、自然と人類の共生という観点にたって新しい価値を創造し、課題解決に役立てることができる。	理工農学にわたる横断的分野に関する豊かな教養ならびに国際的に活躍できる英語能力を身に着け、応用分子生命科学を基盤に様々な視点から物事を捉えて柔軟に思考し、根拠と共に他者へ説明することができる。	応用分子生命科学に関する高度な専門性と学識を総合的に活用しながら、研究者または高度専門職業人として自律し、倫理観を理解し、他者と協働することで物事をかたちにすることができる。	キャリアパスを意識し、将来にわたって自らのキャリアを展開していくことができる。	
1	研究科共通科目	研究者行動規範特論	1	1						◎	◎	○	
2		知的財産特論	1	1						◎	◎	○	
3		サイエンティフィック・ライティング	1		1					◎		○	
4		プレゼンテーション特論	1		1					◎		○	
5		リサーチメソドロジー特論	1・2・3	2					◎	◎		○	
6		イノベーション特論	1・2・3	2					◎	◎		○	
7		技術ロードマッピング特論	1・2・3	2					◎	◎		○	
8		製品開発特論	1・2・3		2				◎	◎		○	
9		キャリア教育科目	キャリアデザインⅡ	1・2・3		2						○	◎
10			学外特別研修Ⅱa	1・2・3		1						○	◎
11			学外特別研修Ⅱb	1・2・3		2						○	◎
12			学外特別研修Ⅱc	1・2・3		3						○	◎
13			学外特別研修Ⅱd	1・2・3		4						○	◎
14			ジョブ型研究インターンシップ	1・2・3		2						○	◎
15			長期インターンシップⅡ	1・2・3		6						○	◎
16	専攻基盤科目	最先端自然科学研究科目	1・2・3	2				◎		◎	○		
17		ライフサイエンス展開科目Ⅰ	1・2・3		2			◎		◎	○		
18		ライフサイエンス展開科目Ⅱ	1・2・3		2			◎		◎	○		
19		ライフサイエンスゼミナールⅠ	1・2・3		2			◎		◎	○		
20		ライフサイエンスゼミナールⅡ	1・2・3		2			◎		◎	○		
21	専門科目	分子発生生物学特論	1・2・3		2			○	◎		○		
22		分子発生生物学演習	1・2・3		2			○	◎		○		
23		環境適応生物学特論	1・2・3		2			○	◎		○		
24		環境適応生物学演習	1・2・3		2			○	◎		○		
25		分子細胞生物学特論	1・2・3		2			○	◎		○		
26		分子細胞生物学演習	1・2・3		2			○	◎		○		
27		生物機能工学特論	1・2・3		2			○	◎		○		
28		生物機能工学演習	1・2・3		2			○	◎		○		
29		有機合成化学特論	1・2・3		2			○	◎		○		
30		有機合成化学演習	1・2・3		2			○	◎		○		
31		バイオプロセス工学特論	1・2・3		2			○	◎		○		
32		バイオプロセス工学演習	1・2・3		2			○	◎		○		
33		生物機能開発科学特論	1・2・3		2			○	◎		○		
34		生物機能開発科学演習	1・2・3		2			○	◎		○		
35		ライフサイエンス戦略と知的財産	1・2・3		1						◎	○	